



3人の子どもたちと暮らす我が家で、ステラさんに楽しく過ごしてもらえらるだろうかと、最初は少不安もありましたが、彼女が私たちに寄り添って接してくれたおかげで、家族みんなにとって素晴らしい経験になりました。

小1と年少の娘たちは、インターナショナル園で英語に親しんできたため、家庭でも英語で交流す機会があればと思い、ホストファミリーを希望しました。大人も英語を勉強中だったので、家族で際交流を楽しめたらと考えていました。

ステラさんは明るく朗らかで、どこことなく日本人と似た感覚を持っているように感じるところがあり、自然と親しみを感じました。

子どもたちともたくさん遊んでくれて、娘たちは一緒に話したり遊んだりすることをとても喜んでました。

滞在が始まってすぐの自由行動の日には、娘たちが習っている日本舞踊の教室を見学し、着物を着体験もしてもらいました。

また、日本でしてみたいことを尋ねると、お寺を見たり買い物をしたりすることを楽しみにしていると教えてくれました。家族で大須観音や市内のお寺、神社、ショッピングモールなどを訪れ、彼女興味を持ったことについて話してくれるのも嬉しく、一緒に出かける時間を楽しむことができました。

英語での交流の中で、新たに学んだこともたくさんありました。スウェーデン語と英語は、単語や造が似ている部分があるそうですが、彼女はスウェーデンでは小学校から英語を学び、家庭で日常に英語を話すわけではないけれど、少しずつ学んで話せるようになったと教えてくれました。

彼女はとても流暢に英語で話していましたが、自分たちと同じように外国語として学んできたからか、話している内容が理解しやすく感じました。

お互いに、伝えたい単語が出てこないときには一緒に考えたり、調べたりすることもあり、同じように英語が母国語でない立場だからこそ共感し合えることがあり、安心した気持ちになりました。

お別れの日には、小1の娘が悲しくて泣き出してしまうほど、ステラさんのことが大好きになってました。年少の娘も「今度はいつ来てくれるかな」「スウェーデンに会いに行きたい」と話していました。帰国後もメッセージをいただき、彼女のお母さんからも温かい言葉をいただけたことが嬉しかったです。

今回の経験を通して、異なる文化を知るだけでなく、英語で人とつながる楽しさも家族みんなで感ることができました。このような貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。ぜひ、た応募させていただきたいです。